

おらが村の山野草

シリーズ①

ラショウモンカズラ

Mechanis urticifolia

（シソ科）

花期 4~5月

「おらが村の山野草」シリーズ第70回目の今回は、山地の林下に生える多年草「ラショウモンカズラ」をご紹介します。

ラショウモンカズラの花茎は直立して毛がはえており、高さが20~30cmになります。花は、茎の先端に穗状につきます。花が終わると、茎の下部から走出枝が伸びてきます。草全体に芳香があるのが特徴です。

この花の形を、瀬波郷が羅生門で切り落とした鬼女の腕に見立てて、漢字では「羅生門蔓」と書きます。



バリアフリー住宅をご存じですか？

新潟県の高齢者的人口割合は年々上昇し、平成8年4月1日現在で18.8%と約5人に1人が65歳以上になり、全国を上回るスピードで進行しています。

ところで、皆さんは「バリアフリー住宅」という言葉をご存じですか。これは「バリア（障害）がない」つまり段差をなくし、最低限必要な手すりを付けたうえで、将来改造したり設備を追加したりしやすいよう間取りの配慮を行った家のことです。

バリアフリーの家づくりは、まさに「転ばぬ先の杖」。高齢期の自立した暮らしを支えるのは、安心して暮らせる住まいにはかなりません。住まいづくりの際は、ぜひバリアフリーの住まいづくりを取り入れましょう。

4月1日の消防広域化を前に

“たすきリレー”を実施

——たすきに防災の祈りを込め——

4月1日から、「新潟県西部広域消防事務組合」がスタートします。

そこで、消防署では消防の広域化を広く住民の皆さんに知っていただくため、3月12日(木)に消防署の職員による『たすきリレー』を実施します。

新管内（吉田町・分水町・岩室村・弥彦村・寺泊町）の消防職員が、約90kmの距離を、住民の皆さん的生命と財産を守るために心をひとつにして“たすき”をつなぎます。

当日は、吉田町の本署を午前9時にスタートし、岩室村・弥彦村…の順に走りますので、皆さんのご声援をよろしくお願いします。

*なお、雨天の場合でも行ないます。

今月23日(日)に

高校駅伝・弥彦大会

ことしで第5回目を迎えた『新潟県高校駅伝弥彦大会』が、今月23日(日)に開催されます。

当日は、弥彦村営陸上競技場を男子は午前11時に、女子は10分遅れでスタートします。コースは昨年と同様で、男子は当村の南谷内で、女子は分水町太田でそれぞれ折り返しとなります。

ことしは参加校が男子61校・女子21校で、初参加がそれぞれ10校と4校となっており、例年にも増して熱い戦いが予想されます。



皆さんも、高校生ランナーの激しいバトルに、声援を送ってみませんか。



日本の歴史の中ではぐくまれた文化財は貴重な財産であり、後世に伝えていかなければなりません。

今回の防火訓練は、こうした重要な財産を火災から守るために毎年行われているもので、当日は、消防車四台と国・県からの補助で設置された放水銃を使って、本堂を目がけて放水しました。

本番ながらの訓練に、参加者は防災意識を高めています。

“文化財”を守ろう